

この音、この坂、この町の誇り。



鬼石が一つになる、夏の2日間。

— 伝統響き渡る夏の舞台 —

鬼石夏祭り

真 夏の空に太鼓の音と笛の旋律が響き渡る鬼石。7月12日・13日に開催された「鬼石夏祭り」は、伝統と熱気が交差する地域を代表する夏の風物詩です。

5つの地区から繰り出された山車が練り歩き、各町で受け継がれてきたお囃子で、にぎわいと共に町全体を包み込みました。

中でも圧巻だったのは、名物「新田坂駆け上がり」。山車を引く若者たちが威勢の良い掛け声を上げながら急坂を一気に駆け上がる姿に、沿道の観客からは大きな歓声が沸き起こりました。

夜の帳が町を包むころ、おまつり広場に各町の山車が集結。力強い祭囃子が競い合うように響き渡り、幻想的な灯りと共に見る者の心を揺さぶりました。

時代を超えて受け継がれてきた音と技、そして地域の絆が一つになった2日間。忘れられない鬼石の夏が、今年も熱く、鮮やかに幕を開けました。

